

【防犯教室用動画1 キャッシュカードをだまし取る詐欺の手口】

※NA＝ナレーション

（高齢者の自宅に警察官を名乗る詐欺犯人から電話がかかってくる場面）

高齢者 もしもし

犯人1 私は大手前警察署の梅田と申します
詐欺犯人のアジトを捜索したところ、谷町さんの口座番号の情報が出てきました
谷町さんの口座が犯罪に利用されたおそれがありますので、銀行協会に連絡をしておきました
後で銀行協会からそちらに連絡があると思います

NA 犯人は、被害者が事件に巻き込まれたような話をして、被害者を動揺させます

（高齢者の自宅に銀行協会を名乗る別の詐欺犯人から電話がかかってくる場面）

高齢者 もしもし

犯人2 私は銀行協会の中の島と申します
大手前警察署より連絡を頂きました
犯罪に使われた口座は凍結されてお金を下ろせなくなりますので、
キャッシュカードを作り変えた方がいいですね

高齢者 ええ、そうなんですか、じゃあお願いします

犯人2 わかりました
それでは新しいカードの発行に必要ですので、カードの暗証番号をお願いします
カードが出来ましたらご自宅に送らせて頂きます
古いカードにつきましては、
今から銀行協会の職員がご自宅に取りに行かせていただきますので、その者にお渡しください

NA 犯人は、
口座が凍結されてお金がおろせなくなる
キャッシュカードを作り変える手続きに必要な
などと話し、被害者から暗証番号を聞き出します

(銀行協会の職員役の犯人が被害者の家を訪ね、キャッシュカードをだまし取る場面)

NA この後、銀行協会の職員を名乗る犯人が訪ねて来て、キャッシュカードをだまし取られてしまいます

警察や銀行関係者が暗証番号を尋ねることはありません
絶対に暗証番号を教えたり、キャッシュカードを渡したりしないようにしてください

また、警察の他には、百貨店や家電量販店を名乗り、
あなたのクレジットカードが買い物で使われています
キャッシュカードも悪用されている可能性があります
などと言い、銀行協会につないでキャッシュカードをだまし取ろうとするケースや、

市役所の職員を名乗る犯人が還付金の手続きと説明した後、
銀行を名乗る別の犯人が、キャッシュカードが古いから手続き出来ない、
新しいカードと交換するので担当者が取りに行く
などと言い、キャッシュカードをだまし取ろうとするケースもあります